

まとめと展望

専修大学文学部教授

野口 武悟

◎ 「第二期読書バリアフリー基本計画」を活かす

・ 「読書バリアフリー法」第7条第1項

→ 「文部科学大臣及び厚生労働大臣は、視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、**視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する基本的な計画を定めなければならない。**」

→ **2025年3月策定**（2029年度までの5年間の計画）

【施策の方向性】（※太字：特に関わるところ）

1. **視覚障害者等による図書館の利用に係る体制の整備等**（第9条関係）
2. インターネットを利用したサービスの提供体制の強化（第10条関係）
3. 特定書籍・特定電子書籍等の製作の支援（第11条関係）
4. アクセシブルな電子書籍等の販売等の促進等（第12条関係）
5. 外国からのアクセシブルな電子書籍等の入手のための環境整備（第13条関係）

- 6. 端末機器等及びこれに関する情報の入手支援、情報通信技術の習得支援（第14条・第15条関係）**
- 7. アクセシブルな電子書籍等・端末機器等に係る先端的技術等の研究開発の推進等（第16条関係）**
- 8. 製作人材・図書館サービス人材の育成等（第17条関係）**

◎ 成果と展望

【学校図書館担当職員の直近2年間での読書バリアフリーに関する研修の受講状況】

- ▶ **小・中学校等の学校図書館担当者：4.1%**
- ▶ **特別支援学校の学校図書館担当者：6.4%**

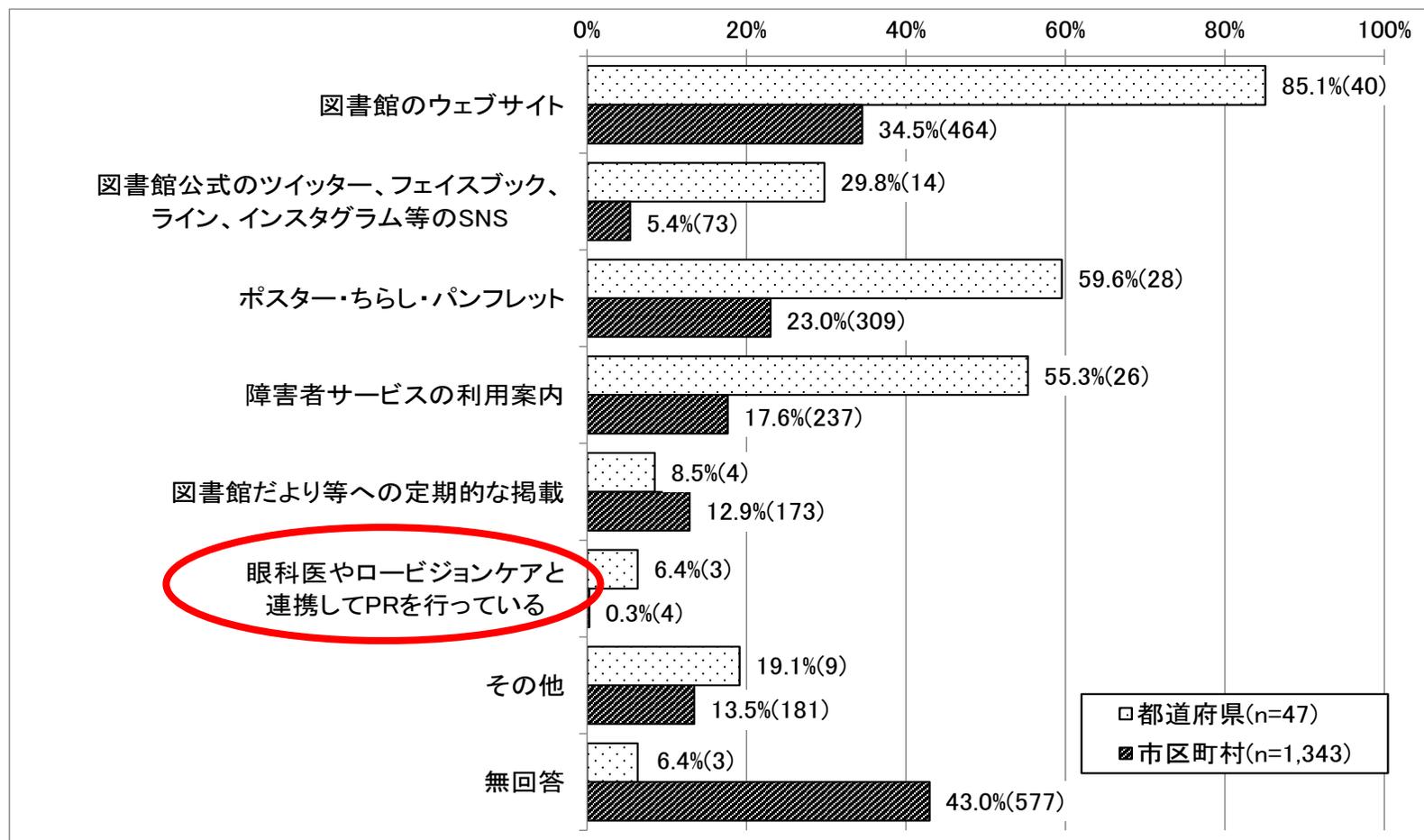
(文科省委託「学校図書館等における読書バリアフリーコンソーシアム」2022年度調査)

【学校図書館所管課主催研修における読書バリアフリーをテーマとした研修の実施状況】

- ▶ 都道府県・政令市・中核市：18.5%
- ▶ その他の市区町村：7.7%

(文科省委託「令和5年度子供の読書活動の推進等に関する調査研究」)

【公立図書館における読書バリアフリーの広報】



(全国公共図書館協議会2021年度実態調査)

「見えにくいこと」で読書にお困りの方へ

例えば、「活字をそのままの大きさでは読めない。」
「長時間集中して読むことができない。」など

録音図書(声の本)で
読書を楽しんでみませんか？！



活字図書を音声で録音した図書です。
本屋大賞などのベストセラーやミステリー、時代小説、
ノンフィクションなどいろんなジャンルの本があります。



「録音図書再生機」も
貸出しています



来館しなくても、
電話で「利用登録」や「本のリクエスト」ができます
図書の郵送サービスも行っています

詳しくは



オーテピア 高知声と点字の図書館
OTEPIA Kochi Talking Book & Braille Library

088-823-9488

「ごめん林眼科(南国市)」さんの待合室にデイジー録音図書紹介コーナーを設置いただきました。



ご清聴ありがとうございました